

(食料品)

中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比▲19.3%、前年同月比▲4.1%。売上高は前月比▲19.1%、前年同月比▲0.7%となった。

広島県東部菓子商工業協同組合

コストが上昇している。他都市でいわれているインバウンド特需は特に感じられない。

(繊維・衣服)

●繊維工業

山陽テクノ協同組合

業界全体がやや好況な様子が窺える。海外案件の増加が要因の一つであるかと思われる。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全国】

令和7年4月の全国新設住宅着工戸数は56,188戸で前年同月比▲26.6%、季節調整済年率換算値では626千戸(前月比▲42.0%)となった。利用関係別では、持家は13,635戸で前年同月比▲23.7%、貸家は24,939戸で▲27.9%、分譲住宅は16,148戸で▲29.7%、また木造住宅は29,657戸で前年同月比▲23.6%であった。住宅着工動向の前年同月比は、持家が先月の増加から再びの減少となり、貸家及び分譲住宅、木造住宅が3ヵ月ぶりの減少となっている。

【広島県】

4月の着工戸数は1,810戸で前年同月比+16.2%、うち持家は247戸で▲29.2%、貸家は480戸で32.9%、分譲は237戸で▲52.0%であったが、これまで建築戸数がほとんどなかった給与住宅が846戸と大幅に増加し、県全体の住宅着工戸数の前年同月比は2ヵ月連続で増加する一方、延床面積は前年同月比▲11.0%となっている。

また、プレカット工場の5月稼働は、3月の新設住宅着工戸数が4号特例(建築基準法で定められた特定の条件を満たす小規模な木造建築物(「4号建築物」)を対象に、建築確認の審査を一部省略できる特例のこと)の見直し前の駆け込み需要により大幅に増えたことで増加したが、今後は減少する可能性が高いため今後の見通しは下降することが予想される。

福山木材協同組合

売上などは昨年度よりは好調だが、今後の見通しは悪化することが予想される。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

先月から業況に大きな変化は見られない。昨今、ガバナンスの強化やワークエンゲージメントスコア上昇に向けた取り組み等の重要性が増していると感じている。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

自動車産業の受注見通しは不透明なままであり、設備投資や人員に係わる計画が立てにくい状況が続いている。一方で、日用品や一般消費材は若干受注が増加している。

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和7年05月 2,127 m³ (前年比99.0%)

令和7年04月 2,246 m³

令和6年05月 2,139 m³

・令和7年度想定数量

700,000 m³

●一般機械

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

売上は前月比▲10%、前年同月比+2%となった。

リョービ関連工業協同組合

ダイカストの業績が悪く仕事量が減少しているため、今後も先行きは暗いと感じている。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合 (電気機械器具)

売上は前月比+61%、前年同月比▲38%となった。日工会による5月の記者会見では、受注総額が2ヶ月連続で1,200億円を超えるなど年初と比較して大幅に増加しているとの発表があった。

●鉄鋼業

(鉄鋼業)

軀鉄鋼協同組合連合会

米国の関税措置の影響が落ち着くまで、自動車関連企業や輸出関連企業も不安が解消されず、疑心暗鬼な状態が継続中で、新規設備投資を見送るなど悪影響が現れ始めている。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具 (自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は主力市場である米国市場の追加関税により、米国向けは売上減少等が懸念される一方で、全体生産台数の維持を掲げている。

(5月度自動車国内販売動向)

全需は298千台、前年同月比+3.4%と5ヶ月連続で増加。(登録車は+0.1%、軽自動車は+8.6%と共に増加。)マツダ車は全体で+3.7%と増加。(登録車+5%(7.4千台)、軽自動車+0.2%(2.5千台))

(4月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は1,465千台で、前年同月比+9.8%と2ヶ月連続で増加。マツダは+21%と、前年同月比を10ヶ月連続で上回る結果となった。

欧州の全需は1,141千台で、前年同月比▲0.5%と減少した。マツダも▲25.0%と減少した。

中国の全需は1,570千台で、前年同月比+3.6%と2ヶ月連続で増加した。マツダは▲3.6%と減少した。

マツダの4月の海外販売は、関税前の駆け込み需要が続き北米は好調、欧州は落ち込み、アジアの主要市場では横ばいとなり、合計台数は88.5千台、前年同月比+7.7%となった。

(4月度自動車輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、北米以外が減少して前年同月比▲29.0%と3ヶ月連続で減少。また、国内生産台数は、前年同月比▲13.3%と減少した。

●輸送用機械器具 (造船)

中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和7年4月の船舶建造許可実績は1隻、25,200総トンであった。(前月8隻346,940総トン、前年同月2隻162,900総トン)なお、内訳は、輸出船が1隻で、貨物船であった。

(一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

(卸売業)

●卸売業 (総合)

協同組合広島総合卸センター

- ・大型連休を挟み実働日が少ないことや仕入価格上昇等の影響から前月比や前年同月比ともに売上等の好転は見られない。事業者の多くは、仕入価格の上昇分を販売価格への転嫁がスムーズにできていない。また、前年より資材関連は概ね堅調に推移している一方で、繊維や雑貨関連は軟調である
- ・米国の関税措置により自動車関連の部材の受注が減少し始めており、今年度の見通しを厳しめに予想する企業が散見される。一方で為替がやや円高方向にあることにより、輸入仕入に伴う収益は前年よりやや改善している

●卸売業 (電設資材)

広島県電設資材卸業協同組合

当月は、前年比・前年同月比ともに減少となり、今後の市場動向が不透明である。

(小売業)

●各種商品小売業

広島生鮮三品連絡協議会

- ・5月度中央市場水産部は、大型連体明けの小売店舗での消費低迷が目立ち、鮮魚の入荷も低調な推移で取扱高は今月も前年を若干割り込む状況
- ・ここ数年で水産物の価格上昇が進み、家庭での消費低迷に拍車がかかっている。今後も品質管理の高度化による流通コストの上昇が予想され、手頃な価格の水産物の減少が危惧される
- ・5月度中央市場青果部の取扱高については、前年比で92.3%となった。果物の平均単価は上昇しているが、野菜は低下している。果物の価格高騰によって消費者の買い控えが増すことが懸念される

協同組合三次ショッピングセンター

施設全体の売上は前年比110%と増加しており好調であるが、経費上昇や借入金利上昇の影響で利益は減少し売上が伸び悩んでいる店舗もある。特に専門店では新規顧客獲得が最優先課題となっている。

●家庭用電気機械器具小売

広島県電器商業組合

令和7年5月度販売実績81%（前年同月比）。AV商品78%、白物商品88%、薄型テレビ80%（内有機EL43%）、DVD69%、冷蔵庫86%、洗濯機75%、IHクッキングヒーター86%、エコキュート84%、エアコン99%、炊飯器85%、電子レンジ90%、掃除機74%。販売会社の専門店支援が弱くなってきており、製品の品切れも多く、販売店は困惑している。

●商店街

呉本通商店街振興組合

5月17日（土）IHIアリーナ呉（呉市体育館）にて呉信用金庫&呉商工会議所創立100周年記念事業として「くれフェスタ2025」が開催された。また、5月18日（日）には「よい街くれバル2025初夏」が呉市内飲食店60店以上の参加にて実施された。何れのイベントも呉市街を多くの人が歩き、大変な賑わいとなった。特に「くれバル」については、呉本通商店街振興組合もオリジナルデザインコースター2,200枚を作成・配布し、PR活動を行った。

(サービス業)

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比▲17.3%、前年比▲7.0%
- ・車検場収入は、前月比▲14.3%、前年比▲6.4%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比+1.1%、前年比▲15.6%

●広告業

広島県広告美術協同組合連合会

閑散期であるため稼働数が減少し、前月比で売上は減少した。

●情報サービス業

一般社団法人広島県情報産業協会

業況に大きな変化はないが、各社で採用活動に苦慮されている。

(建設業)

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目合計について、5月度は前月比▲48.5%、前年同月比▲19.8%となった。物件数については店舗、マンション、住宅ともに低調である。

福山地区電気工事業協同組合

当月の受注件数は、244件と前年同月比で82%であった。一昨年・昨年は官庁関係の受注があり件数が増加したが、今年度は苦戦する見通し。

神辺建設業協同組合

当月は案件数が減少し、前年同月比では減少となった。加えて、物価高騰が続き景況感は悪化している。

(運輸業)

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・当月の売上高は、前月比、前年同月比ともに増加となった
- ・軽油価格に関しては、5月22日からの補助金増額により大幅な値下げとなった

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高年齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・売上等は前月比、前年同月比ともに変化はない。今年度は固定資産評価の公的評価作業がある分収入は増加する見込み
- ・不動産市場については、住宅地や商業地ともに売買が減少。一般向けでは、材料費の高騰や人手不足で、戸建住宅、共同住宅の建築等が減少している。地域的に見れば市内周辺地域、特に安佐南区の安古市地区の地価が上昇している
- ・マンション販売についても、新築マンションは価格高騰により、売れ行きが低調になってきている。中古マンションについても依然として販売価格が高止まりしている